

# 5年 岩井移動教室 10月9日(火)~11日(木)

## 1日目 (10/9)



待ちに待った移動教室。いよいよ出発です！！見送りにきてくださった方に元気よく「行ってきます！」



渋滞もなく順調に進み、予定より長く海ほたるで時間がとれました。船や飛行機も行き交う様子が見られました。



最初の見学は、製鉄所です。まず、製鉄所についてホールで説明していただきました。そのあと、広い製鉄所内をバスで見学しました。途中、圧延工場で、真っ赤になった鉄が、ローラーで延ばされていく様子を目のあたりにしました。音と熱にびっくり！！



次の目的地は、マザー牧場。お弁当を食べたあと、班ごとにオリエンテーリング。広い敷地内をまわりながら、見学したり動物とふれあったりしました。

宿舎のベルデ岩井に到着。

開校式(上)のあとはすぐに、避難訓練(中)です。大地震と津波を想定し、宿舎外への避難まで行いました。

入浴の後は、食事です。同時にいく学校がなかったため、ゆったりとできました。



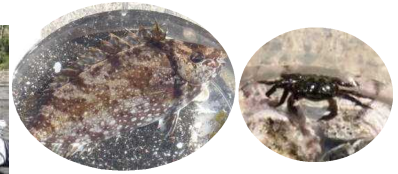
夕食後は、強風のため、予定を変更し室内レクを行いました。

係が準備してきたゲームで盛り上がりました。いろいろな工夫があり、子どもたちも熱中していました。特にミニつなひきは、見ている方も、力が入りました。





朝は、検温・片付けのあと、ベランダでの朝会から始まります。岩井の海や三浦半島・伊豆半島をのぞむ眺めは、雄大です。朝食は、一部を除いてバイキング形式です。



近くの大房岬に出かけました。崖に見える縞模様（地層）の見学に続いて、磯での観察を行いました。予想外の獲物（？）もとれ、びっくりしました。（右上）みんなで観察し合ったあと、海にもどしました。観察後は、高台に上がり昼食です。



午後は、宿舎にもどってアジの干物づくりに挑戦です。地元の魚屋さんから、説明をきいたあと、作り始めます。みんないやがる様子もなく、包丁を手に、開いて行きます。全体的に、かなりよい出来とほめられました。



干物づくりのあとは、海岸にいき地引き網を行いました。初めての体験だった子がほとんどでしたが、指示通りに網を引き上げることが出来ました。捕れた魚について説明していただきました。サメ（右端）をさわって、鮫肌を実感することもできました。



夕食の後は、キャンプファイヤーです。歌やダンス・ゲームで大いに楽しみました。終わり近くには、運動会のソーラン節をみんなで踊り、一体感を高めました。





ついに、最終日となりました。部屋の片付け、朝会、食事となかなか素早くできました。閉校式では、お世話になった館長さんはじめ宿舎の方々に感謝し、岩井での生活を振り返りました。その後、バスに乗り最後の目的地へ向かう途中で、おみやげを買いました。買い物の仕方にも、それぞれ個性が表れて (?!) いました。



最後の目的地は、鋸山です。石の切り出しが行われたあとが、人工の絶壁となって露出しているのが印象的な山です。ロープウェイで山頂までいき、「地獄のぞき」と呼ばれる断崖の上の展望台から、のぞきこみます。

山を利用して設置されている寺には、五百羅漢や石の大仏もあります。



最後のお弁当をみんなでいただきます。あとは、学校を目指します。



途中、行きと同じように、海ほたるで休憩です。富士山のシルエットも見ることができました。



とうとう学校に到着。楽しい思い出を大切に。来年の軽井沢が、早くも待ち遠しく感じる! ?